

ホヤージ

(電動式吸入器)

取扱説明書



- ▶ 本器の使用にあたり「取扱説明書」をよく読んでから使用してください。
- ▶ 不適切な使用は治療の障害になるばかりでなく、事故にもつながり、器械の破損にもつながります。
- ▶ 必ず医師の指導のもとにご使用ください。
- ▶ 「取扱説明書」をなくさないように大切に保管してください。

はじめに

このたびはボヤージをお買上げいただき、
ありがとうございました。

ボヤージは電動式吸入器で、薬液の噴霧治療に用います。

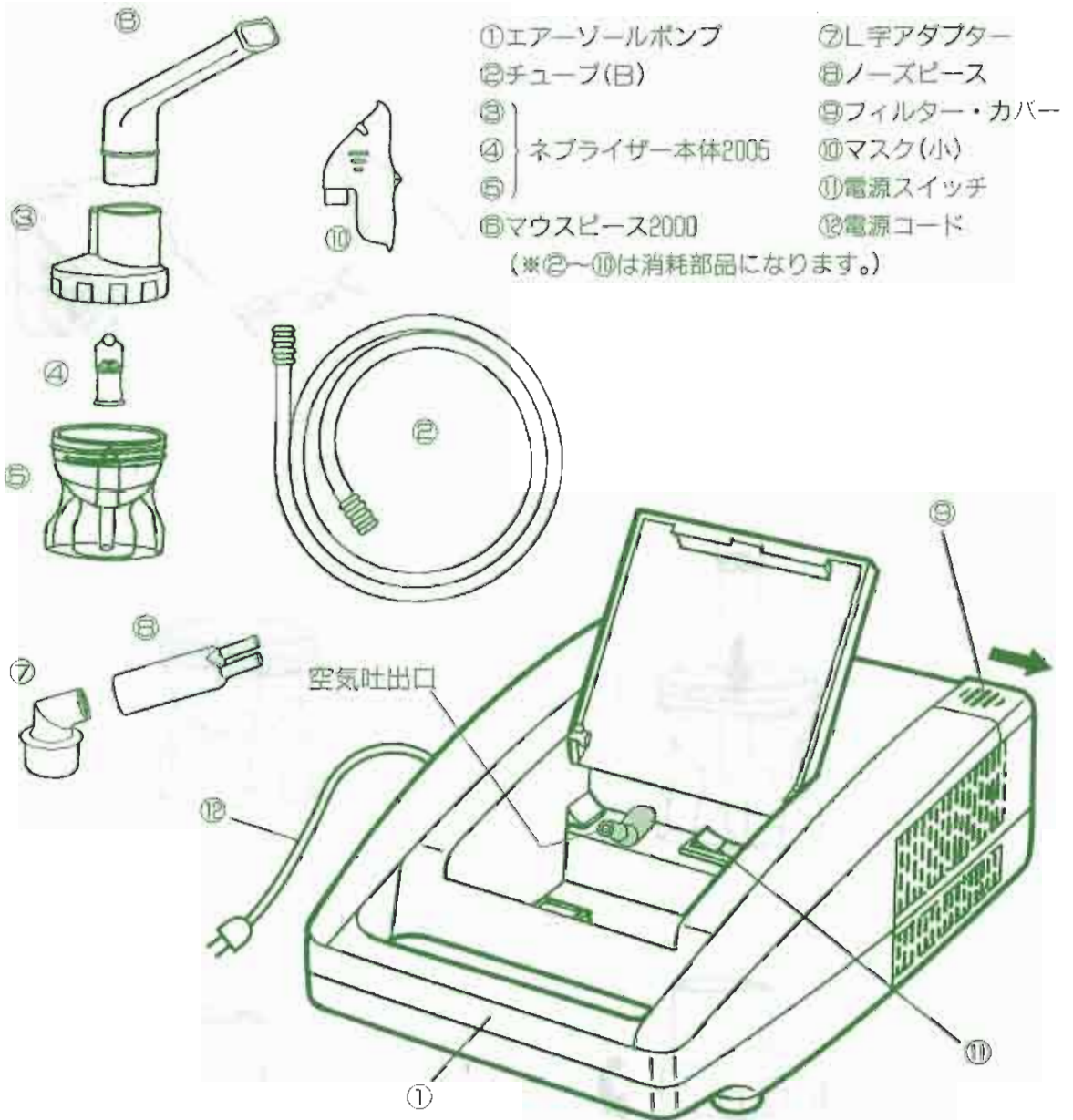
抗アレルギー薬、気管支拡張剤、かくたん誘導剤を気管支枝の末端まで送り込むことにより、気管支喘息、気管支炎等の治療に効果的です。

※必ず医師の指導のもとにご使用ください。

目次

はじめに.....	P 1
付属品及び各部名称.....	P 2
取扱い及び組立て.....	P 3
手入れと維持管理.....	P 6
使用上の注意.....	P 7
「故障かな?」と思ったときはここをチェック ...	P 7
ボヤージ部品価格表.....	P 8
保証規定/保証書.....	P 9

付属品及び各部名称



- ①エアースールポンプ
 - ②チューブ(白)
 - ③
 - ④ } ネブライザー本体2005
 - ⑤ }
 - ⑥マウスピース2000
 - ⑦L字アダプター
 - ⑧ノーズピース
 - ⑨フィルター・カバー
 - ⑩マスク(小)
 - ⑪電源スイッチ
 - ⑫電源コード
- (※②～⑩は消耗部品になります。)

仕様

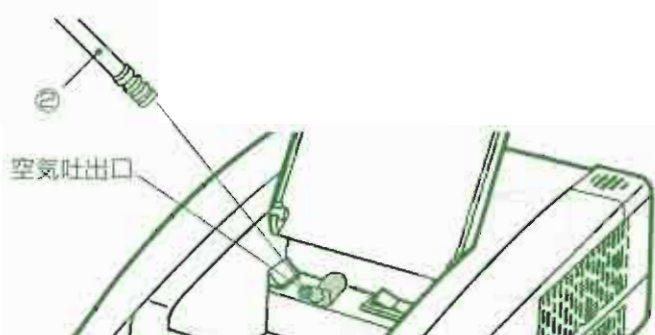
- 定格電圧100V, 50/60Hz
- 消費電力150W
- アンペア数1.5A
- 最大圧力1.5気圧
- 流量8 L/min
- 本体寸法205×275×95(mm)
- 本体重量2kg
- クラスII形機器

許可番号 18BY6221

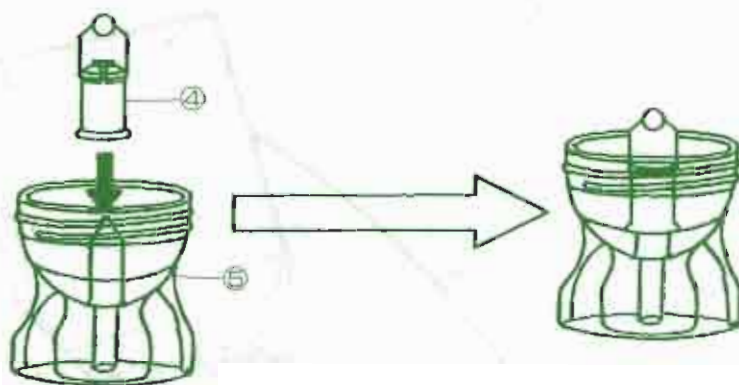
取り扱い及び組立て

取扱説明書の確認が

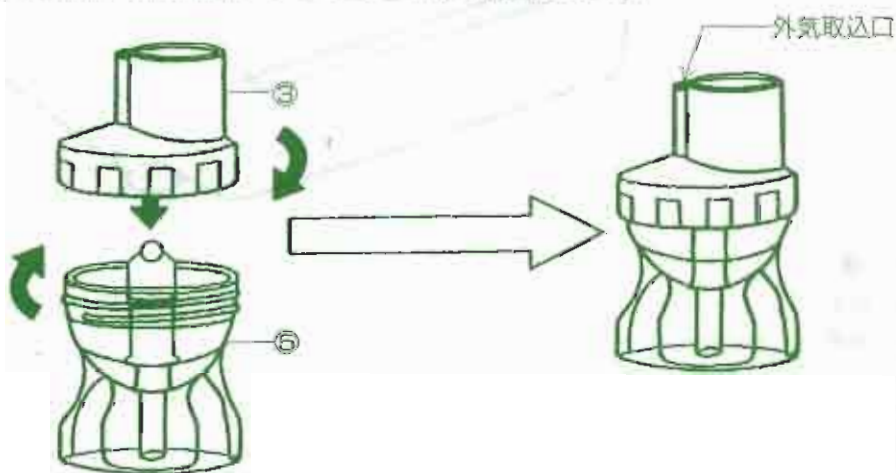
1. エアゾールポンプ本体①の空気吐出口にチューブ(B)②を差込みます。



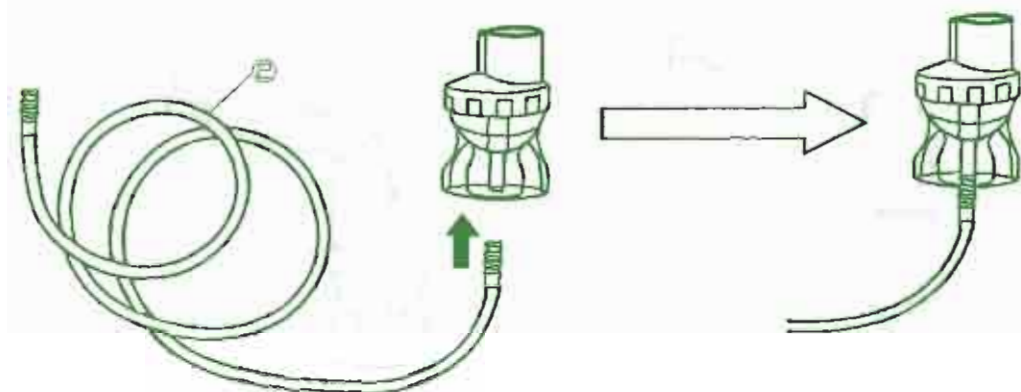
2. ネブライザー本体2005 (③・④・⑤) を組み立てます。
ネブライザー本体2005の組み立て方 ベンチュリー管④を⑤に接続します。



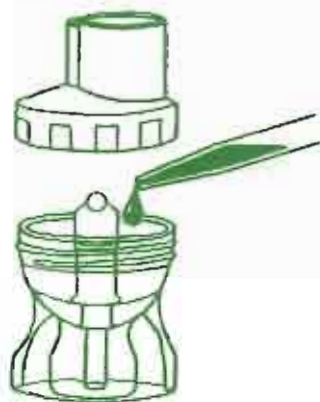
次に③と⑤を時計回りに回転させて上部と下部を接続します。



3. チューブ (B) ②の他端を組み立てたネブライザー本体2005 (③・④・⑤) の下部に接続します。



薬液の入れ方

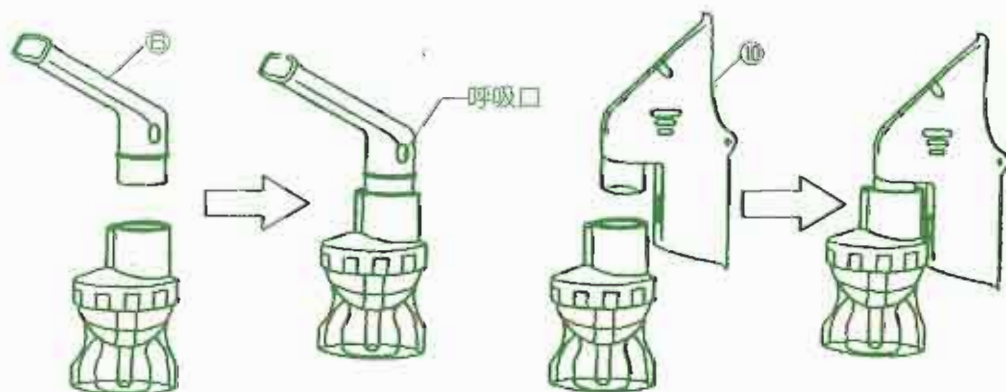


ネブライザー本体2005③と⑤を反時計回りに回転させて分解し、医師の処方による薬液を⑤に注入します。

※ネブライザー本体2005 (③・④・⑤) には8cc以上の薬液はいれないで下さい。正しい噴霧治療ができない場合があります。

※薬液 (2ml) は約5分で噴霧を完了します。
薬液の噴霧時間は薬液の種類により異なります。

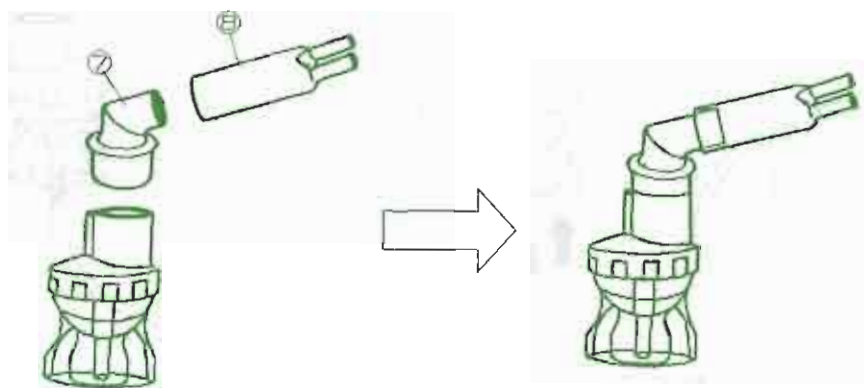
4. ネブライザー本体2005③にマウスピース2000⑥又はマスク(小)⑩を接続します。



※呼吸口は指でふさがらないで下さい。正しい噴霧治療が出来ません。

取り扱い及び組立て

5. 鼻の治療に用いる場合は、ネブライザー本体2005③にL字アダプター⑦とノーズピース⑧を接続します。



※ノーズピースは鼻の奥まで入れないで下さい。鼻の粘膜にキズを付けたり、ネブライザー本体から薬液が漏れる原因にもなりますのでご注意下さい。

6. 電源コード⑫をコンセント（AC100V）に差し込みます。

7. 電源スイッチ⑪を入（|）にすると電源が入り噴霧を開始します。

※最初、霧は連続的に出ますが、薬液が少なくなると間欠的になりますので、ネブライザー本体2005の周りを軽く叩いて薬液を下に落としながら吸入して下さい。なお、薬液の残量は約0.4mlです。

※その際マウスピースにある呼吸口およびネブライザー本体2005③の外気取込口を指で完全にふさがないでください。薬液がネブライザー本体③、④、⑤よりもれるからです。

8. 終了後は電源スイッチ⑪を切（○）にして電源コード⑫をはずしてください。

この際、かならずプラグを持ってはずしてください。

コードを持って絶対に引き抜かないでください。

中の電線が切れたり出てきたりして、故障の原因や感電の原因になります。

ネブライザー、マウスピース、チューブ、マスク

1. 使用後ただちに、PVCチューブ(B)②からネブライザー本体を外し、さらにマウスピース2000やマスク等使用した部品も外します。
2. ネブライザー本体2005③、④、⑤を分解し、残った薬液をすて、上記使用した部品と一緒に流水またはぬるま湯でよく洗って下さい。また、必要に応じてミルトンに浸けて消毒して下さい。他の消毒液や強アルカリ洗剤等を使用するとヒビ割れの原因になりますので使用しないで下さい。
※ネブライザー本体2005③、④、⑤、マウスピース2000は煮沸消毒ができます。(PVCチューブ、マスクは煮沸できません)
※薬液によっては結晶になりやすくネブライザー本体2005のノズルが詰まる場合があるので、ネブライザー本体2005③④⑤を分解して煮沸して下さい。(約5分間)
3. PVCチューブ(B)②は、汚れた場合流水を通して洗うか、ミルトンに浸して消毒した後流水でよく洗い流して下さい。煮沸はできません。
4. 各部品は洗浄した後、自然乾燥で良く乾かして下さい。特にPVCチューブは乾きにくいので乾燥に時間がかかります。
※乾燥には、電子レンジ、ヘアー・ドライヤー等の使用は絶対にさけて下さい。ネブライザー本体やチューブ等変形して使用できなくなります。
5. ネブライザー本体2005、マウスピース2000、L字アダプター及びノーズピースはオートクレーブ滅菌ができますが、120℃以下で行って下さい。120℃以上で行うと変形し使用できなくなる場合があります。また、オートクレーブする場合はネブライザー本体2005③、④、⑤を分解し、マウスピース2000を外してから行って下さい。
※PVCチューブ、マスクはオートクレーブできません。

フィルター

1. エアーゾールポンプ①の上部右横にフィルター・カバー⑨がありますので、矢印の方向に押し開けて(スライドさせて)、中のフィルターを取り出してください。(P2参照)
2. よく水洗いし、自然乾燥後もとの位置にフィルターを入れ、フィルター・カバー⑨をセットしてください。
※フィルターは約1ヶ月に1度水洗いしてください。
※フィルターはバラ売りをしています。(1コ 105円) 消費税込

エアーゾールポンプ

1. エアーゾールポンプの内部の手入れは通常必要としません。
2. 外側ケースの手入れには、柔らかい布(ガーゼ等)を仕様してください。
3. 中性洗剤を仕様する場合は、直接洗わずに布などに含ませて行ない、後はよくふき取ってください。器械内部に洗剤や水が入り込むと、内部の電気配線が損傷し、火災や故障の原因になりますので絶対に内部へ洗剤や水が入らないようにしてください。
※有機溶剤や研磨剤入りのクレンザー等は、外装を傷めますから絶対に使用しないでください。また、ポヤージのネブライザー収納場所に薬液などをこぼすと故障の原因になりますので、必ずネブライザーは乾燥させてから収納してください。

使用上の注意

1. 治療の際は、医師の処方に基づいた薬液を使用し、医師の指示に従ってください。
※医師に指示された薬液・用量や治療回数を無視しての本器の使用は治療の障害になるばかりでなく、器械の破損にもつながります。
2. エアゾールポンプ本体①に部品を収納する場合は、部品の水分をよく切り乾燥させてから収納して下さい。水分が残っているとモーター部分に流れ込み、モーターがショートする恐れがあります。
3. 本器が正常に作動していて、正しい噴霧が得られないときは、ベンチュリー管④のつまっていることが考えられますので、④を取り外して水洗いしてください。
4. 組み立ての際、各部分の接続は確実に行ってください。
5. ヒーター等の熱及び熱風が直接あたる所に器械を置いて使用しないでください。器械の温度が上がってサーモスイッチが働き器械がストップする場合があります。

「故障かな?」と思ったときはここをチェック

こんなときは	ここをチェックしてください
電源スイッチをいれても空気吐出口から空気が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセントに電源がきていますか? ●電源コード⑫のプラグが確実に差し込まれていますか? ●器械の空気吐出口とネブライザー本体2005にチューブ(B)がきちんと接続されていますか?
器械の空気吐出口から空気が出ているが正しい噴霧が得られない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ネブライザー本体2005③、④、⑤は確実にセットされていますか?特にベンチュリー管④は確実に差し込んでありますか? ●ベンチュリー管④とネブライザー本体2005⑤の小さな空気口は詰まっていますか?詰まっている場合は分解して沸騰したお湯の中で5分程度煮沸し、その後流水でよく洗い流してください。
正しい噴霧中、本器が作動を停止した。	<ul style="list-style-type: none"> ●エアゾールポンプ①の過熱により破損を防ぐためのサーフェイ・サーモスイッチが自動的に作動し電源を切ったからです。このようなときは電源スイッチ⑩を切(O)にして電源コード⑫のプラグをはずし、エアゾールポンプ①の温度を十分下げてください。正常な温度にもどれば再度使用することができます。

アフターサービスについて

本器の操作のご不明な点につきましては、お買上の販売店または下記までご連絡ください。操作方法、故障等についてのご質問に電話でもお答えします。

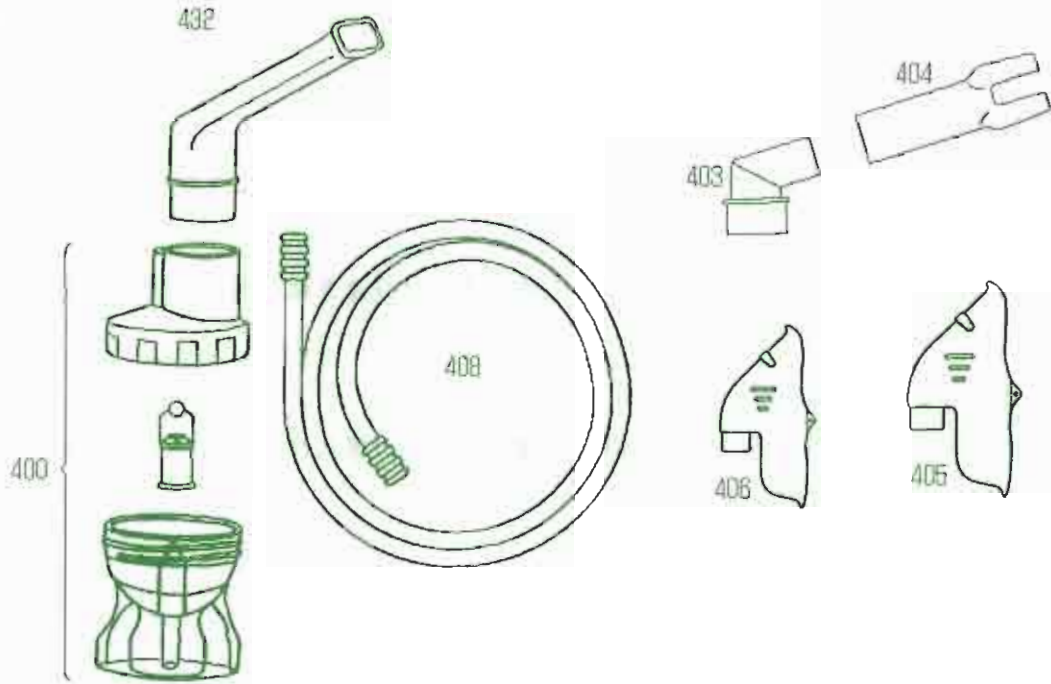
株式会社東京エム・アイ商会営業第2課

☎ : 03-3551-7873(代)

FAX : 03-3551-7318

■受付時間/9:30~17:00(土・日・祝日を除く)

ボヤージ部品価格表



商品コード	(標準部品)	商品コード	(オプション)
416	フィルター (P 8 参照)	405	マスク(大)
408	チューブ(白)		¥525
400	ネブライザー本体2006		
432	マウスピース2000		
403	L字アダプター		
404	ノーズピース		
406	マスク(小)		

※上記価格に消費税は含まれています。

保証規定／保証書

保証規定

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態でお買い上げ後1年以内に故障した場合には、無償修理いたします。
2. 無償修理期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - ①お取扱いが適当でないため生じた故障、火災その他天災地変により生じた故障と認められた場合。
 - ②納入代理店または当社以外の手によって修理または改造された部分の故障、またはこれに起因する他の部分の故障。
 - ③消耗部品を取替える場合。
3. 本書は再発行いたしません。下記保証書に機体番号とご購入日を記入の上、紛失しないよう大切に保管して下さい。

保証書

このたびは弊社製品をお買い求めいただきありがとうございます。本品の保証期間はご購入日より一年間です。その間に通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定により無償修理いたします。

品 名 ボ ヤ ー ジ

機体番号

ご購入日 年 月 日

TMI 株式会社東京エム・アイ商会

〒104-0033 東京都中央区新川1-5-13

TEL:03-3551-7873

FAX:03-3551-7318



— M E M O —



MARKOS-MEFAR SPA, ITALY

日本総代理店

TMI 株式会社 東京エム・アイ商会

〒104-0033

東京都中央区新川1-5-13

☎ (03)3551-7873(代)

FAX (03)3551-7318